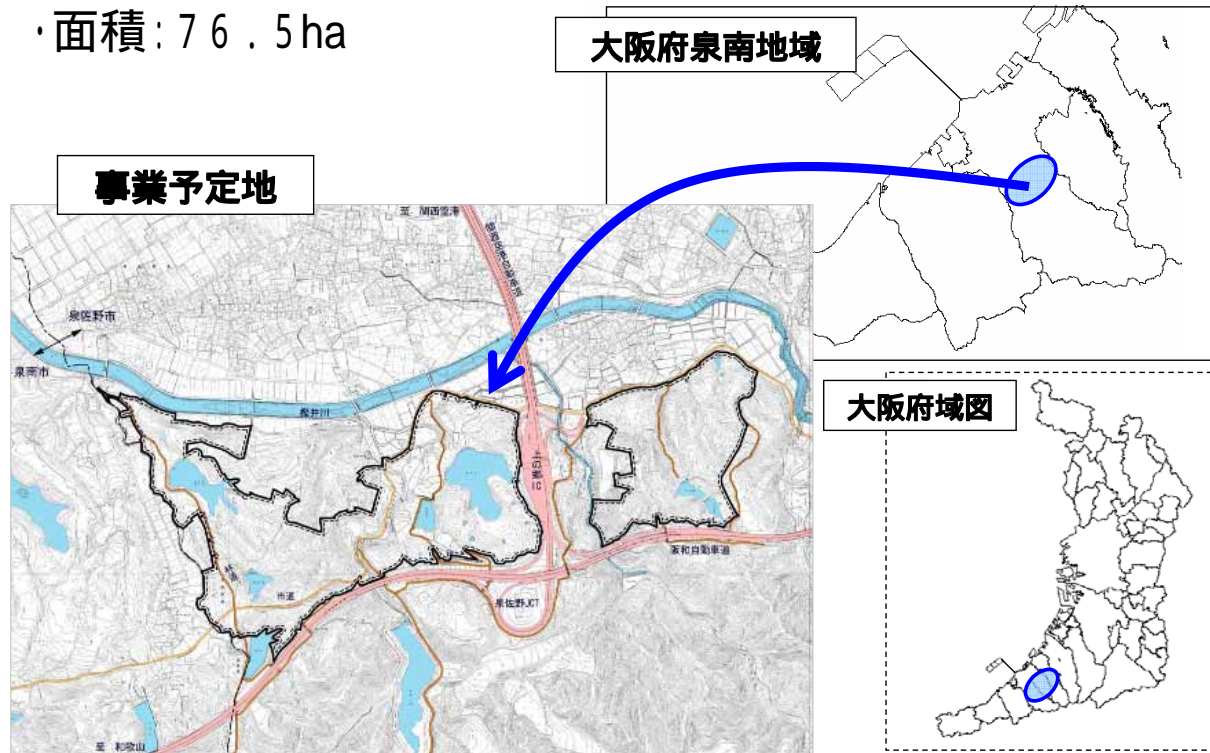
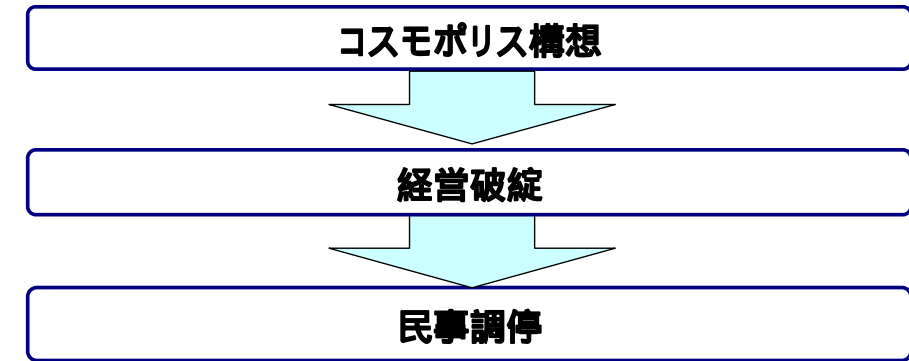


# 泉佐野丘陵部整備事業予定地の位置

- ・大阪府南部(泉佐野市)の低い丘陵部に立地
- ・面積:76.5ha



# 過去の検討



平成10年5月13日成立の民事調停に従い、  
**大阪府土地開発公社が多目的な公園的  
 土地利用用地として先行買収。**

土地開発公社との買戻し契約  
**「167億円の範囲内で平成20年3月31日  
 までに償還する。」**

# 現況写真



和泉葛城山系のフロント部に  
 豊かな自然を残して立地

大阪の玄関口  
 グリーンゲート



集落に近く、  
 かつては地域の  
 里山であった

# 里のみどり・歴史



里のみどりと人の関わり  
 里の歴史的風景

多様な生物の生息





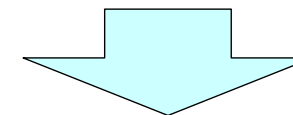
## 現場の課題



## 平成18年2月議会

### 大阪府の基本方向案を提出

- ・人と自然との共生をテーマに、現況を活かした里山公園的な土地利用。
- ・整備費：40億円、維持管理費0.8億円 / 年



(府議会からの指摘)

民間活力導入の可能性の見極め  
公園にすることの妥当性  
整備内容及び整備費の精査 など

## 土地利用検討委員会設置

平成18年5月～8月まで、計5回にわたって審議

(検討にあたっての留意点)

過去の経過に対する府民の厳しい目

**納税者と利用者の視点を併せ持った府民理解**が必要。

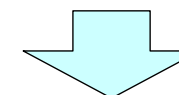
**公園ありきではなく、専門的知見も加えてゼロから**検討。

## 民間導入可能性の検討

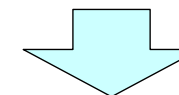
制約条件

- ・全域市街化調整区域
- ・区域の約9割が近郊緑地保全区域

**開発行為は不可。**



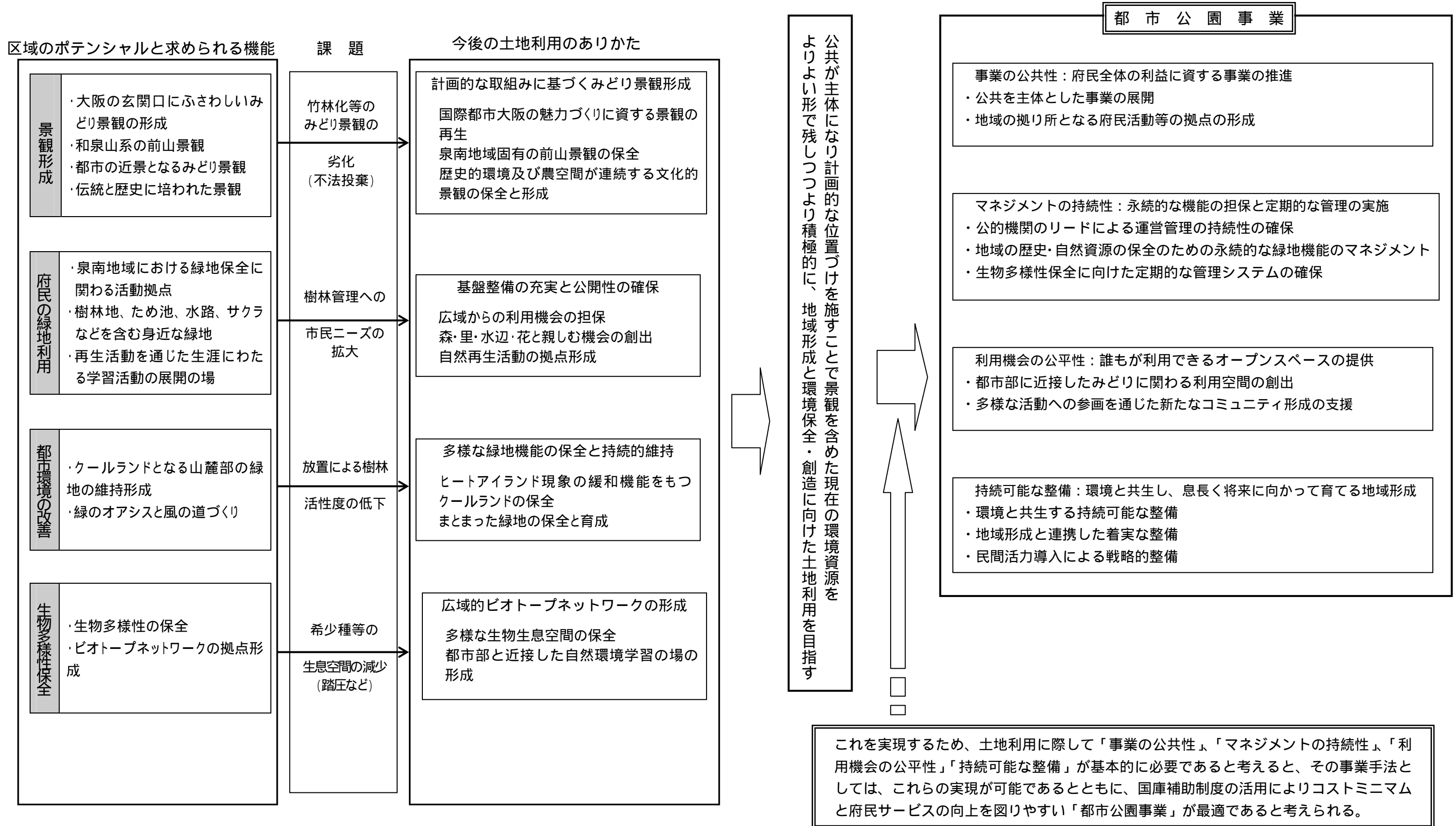
民間事業者土地利用意向調査 実施(部分売却の検討)



応募提案1件あり

**一部区域(2ha)**は、地域活性と公園の利便性向上のために、**民活導入**を検討。

当該区域における「求められる機能」と「土地利用のあり方」





## 当該区域の位置付け(府民の緑地利用の観点から)

### 1) 上位計画における位置付け

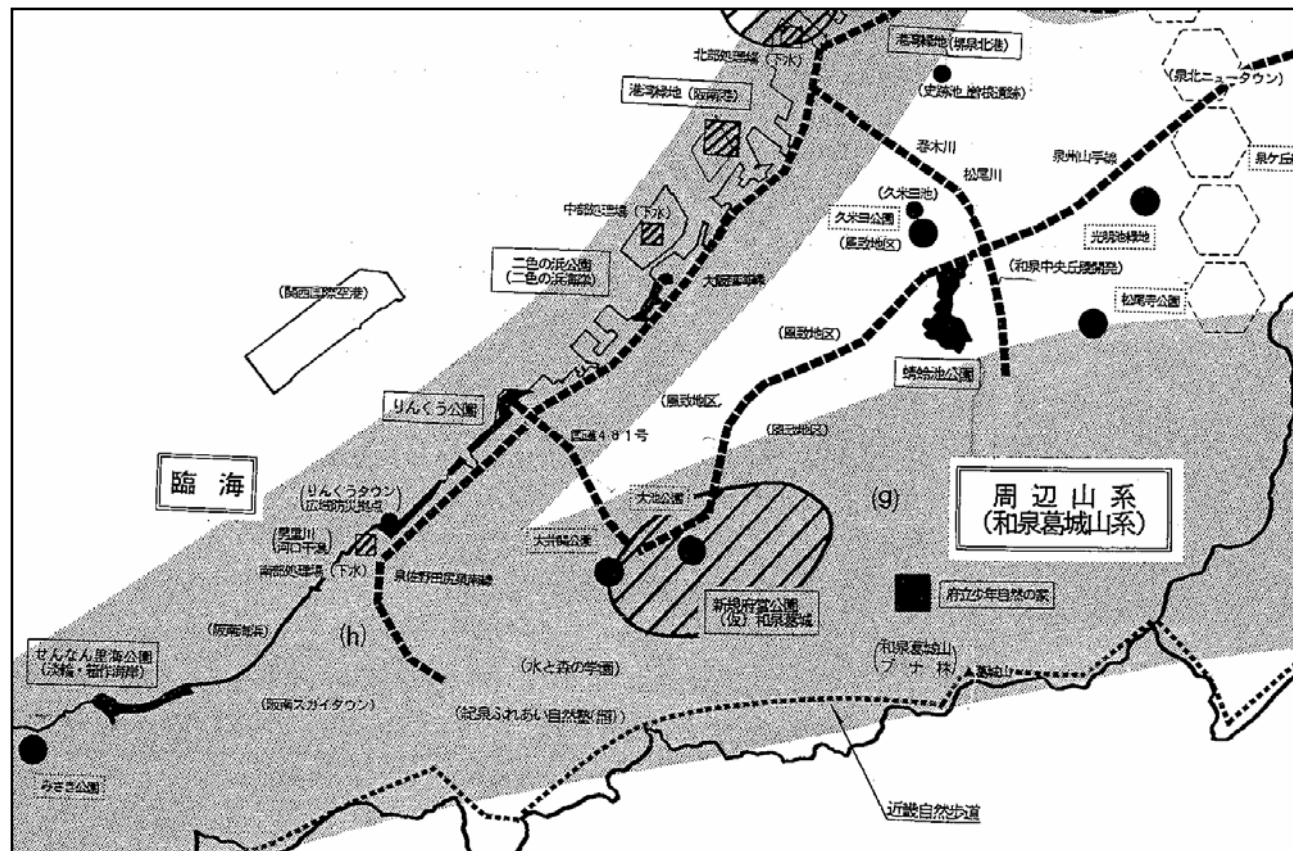
#### 大阪府広域緑地計画

「大阪府広域緑地計画」(平成11年3月策定)では、泉州地域のみどりの将来像を下記の通り定めている。

#### 《泉州地域》

和泉葛城山系、中央環状緑地群、大和川、臨海部のみどりの骨格とし、和泉葛城山系、臨海部における構想段階の府営公園及び港湾緑地等のみどりの拠点やその他大小さまざまなみどりを、松尾川、春木川等の河川、自然歩道、緑道、自転車道及び道路やその他沿道の緑化等により有機的に連結し、みどりの連続性を確保するとともに、面的にも充実させる。

みどりの将来像図(泉州地域)



出典: 大阪府広域緑地計画/平成11年3月/大阪府

#### 大阪府公園基本構想

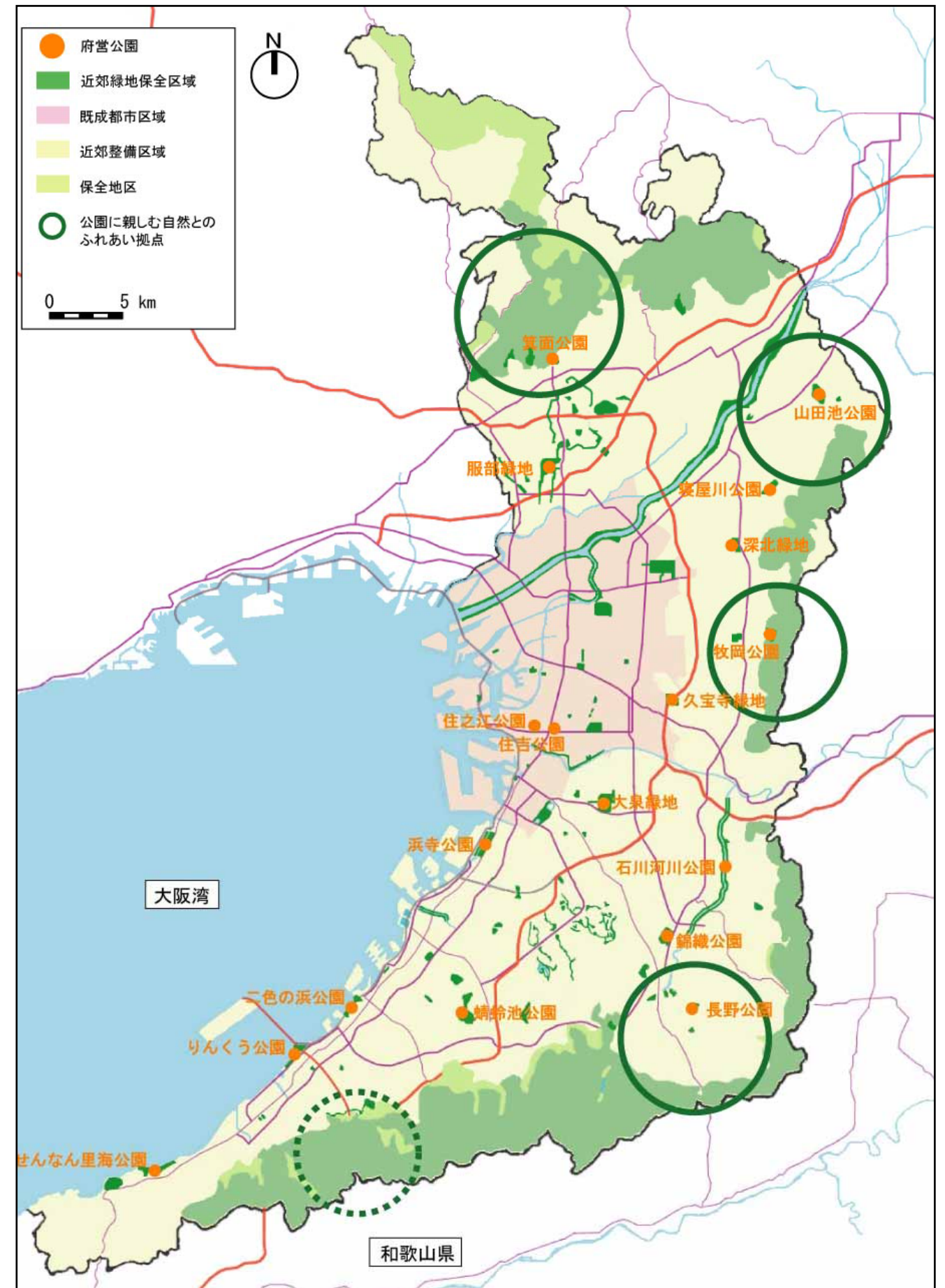
「大阪府公園基本構想」(平成5年11月策定)では、「山に親しむ公園」(風致公園)を和泉葛城山系に設置し、自然や歴史を活用した様々な活動の場とすることによって公園の新しい機能と魅力を発揮するものとしている。

### 2) 府民の利用の観点からみた検討区域における留意点

利用の観点から、検討区域における留意点を以下に挙げる

- ・泉州地域における緑の活動拠点
- ・自然観察が気軽に楽しめる生きものとの触れ合いの場
- ・自然のなかで展開可能な生涯にわたる学習活動の場

府営公園分布図





## 新しい公園のコンセプト及び事業スキーム

### コンセプト

日根野荘等の歴史的資源やヤマモモなどの自然植生を有し、関西国際空港を一望できる個性ある当該地域の豊かな環境を残しつつ活用を図るため、極力手を加えずに「景観を重視した緑地の保全・育成・創造」を図る都市公園を目指すこととし、これまでの住民からの施設需要を公園で受け止めるために、テニスコートや体育館等を設置してきたような建設重視型とは異なる新しい公園。

### 事業スキーム

整備内容を計画段階ですべて盛り込んでいくようなマスタープラン的な方式や建設重視型ではなく、計画段階から管理運営まで見据えた継続的な事業推進を図る新しい事業スキーム（シナリオタイプ）を府営公園として初めて採用。

具体的には、公共が最小の財政資源を集中投下することにより、利用者にとって必要不可欠な施設のみを初期段階で設置し、府民利用・活動を誘発する。その後は民意を反映しながら、公共も一定の役割を果たしつつ、府民、NPO、企業等との連携・協働などにより「育てていく」公園と位置付け。

### <新しい事業スキームのイメージ>

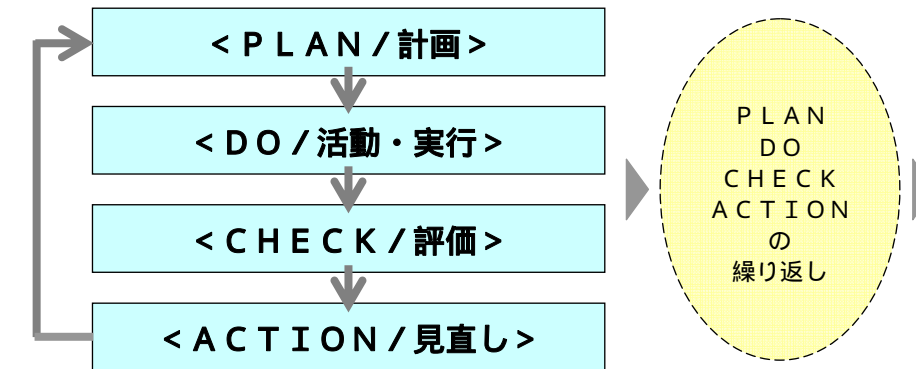
#### シナリオタイプの公園づくり

シナリオタイプとは、おおよその目標像を持つものの、整備の手を加えその効果を確認しながら次の整備を考えて進めていくものである。そのためには、常に府民ニーズに即した事業がなされるよう、第三者の意見を反映する組織（構成員として、府民、NPO、企業、学識経験者、行政などを想定）を設置し、魅力的で楽しいプログラムを提供していただくことにより、府民の公園利用の促進を図ることが必要である。また、その際には、府民、NPO、企業等との連携・協働により、それぞれが相互の責任を担いつつ、行政へ意見を反映していくことが重要である。

### P D C A サイクル

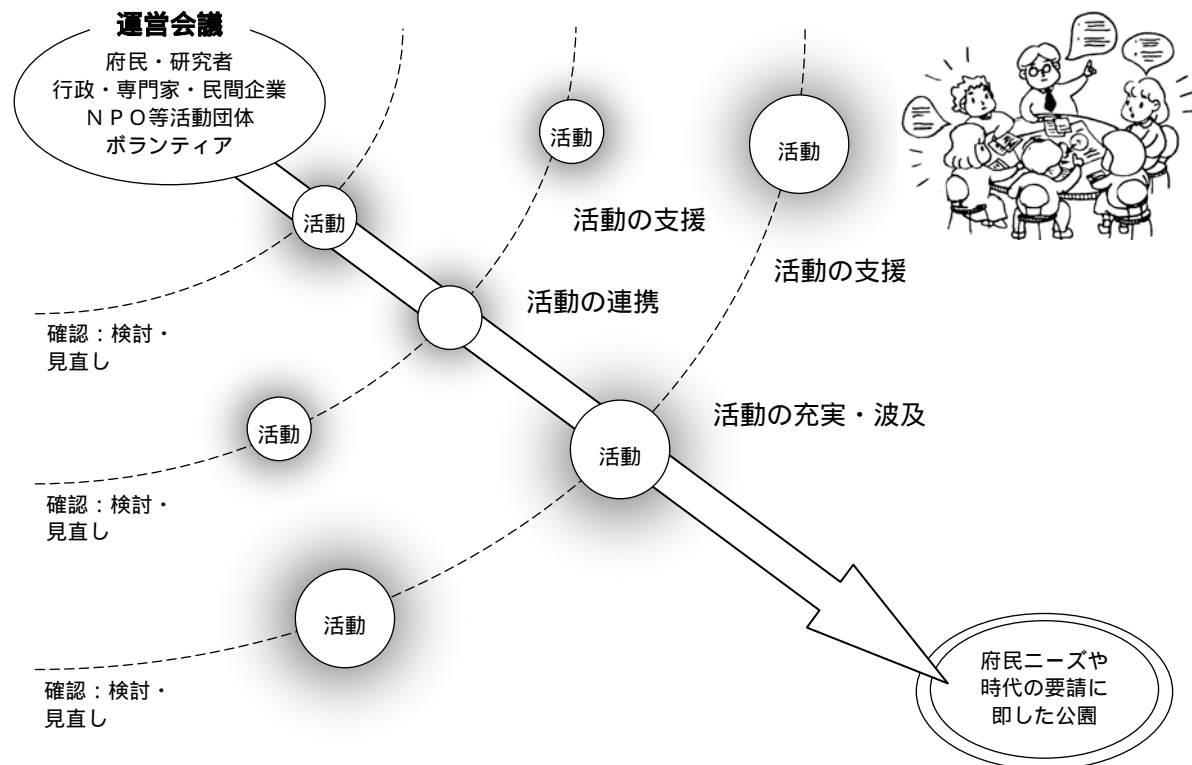
長期的視点に立って公園の将来イメージを示しながらも、社会経済情勢の変化に対応していけるように、P D C A サイクルにより公園づくりを進める。

P D C A サイクルとは、計画(P L A N)を実行(D O)し、評価(C H E C K)して検討・見直し(A C T I O N)に結びつけ、次の計画に活かすとともに、計画から検討・見直しまでのプロセスを繰り返し継続することであり、これによって、より良い、質の高い公園を作り上げ、府民に提供することが期待できる。



### 現在の環境資源の活用

当該地域のみどりのポテンシャルを活かし、関空からのランドマークとして、将来にわたってすばらしい景観形成を進めるとともに、豊かな自然環境を保全しつつ利活用することが必要である。





緑地のイメージ

<新しいタイプの公園> 住民参加も得て、現況を活かし、最小限の経費で整備・管理し、環境にふれあい楽しむ公園にする。



棚田と一体となって地域景観の骨格を形成する樹林地（国営飛鳥歴史公園：祝戸（いわいど）地区）



周辺農地と一体となって地域景観魅力を高める樹林地（国営飛鳥歴史公園：高松塚周辺地区）

公園と私有地（農地・果樹園等）の区別が景観的にはわからない、エッジレス（縁のない）景観を形成



<これまでの公園> 住民からの施設需要を公園で受け止め、土地造成をし、体育館、野球場、テニスコート等を設置。





## 緑地のイメージ

### <現況>



関西空港自動車道から望む和泉・葛城山系（検討区域は市街地に近い前山にあたる）



中地区エントランス部分（ササ、クズが繁茂している）



中地区向井池のパノラマ風景（豊かな水量をたたえるため池風景）



中地区向井池の堤防から北を望む（棚田の名残が感じられる）

### <将来イメージ>



美しい樹林地



出入り口の棚田を菜の花で飾る（季節感あふれる演出で来園者を迎えるもてなし）



自然の営みとしては最も美しい湿地ゾーン形成（エコトーンがあることで、種多様性や個体数が増加する。）  
：2種類以上の生態系の移行帯。



棚田を活かして草地広場を整備した例（背後に美しい疎開林を備えることが大切）



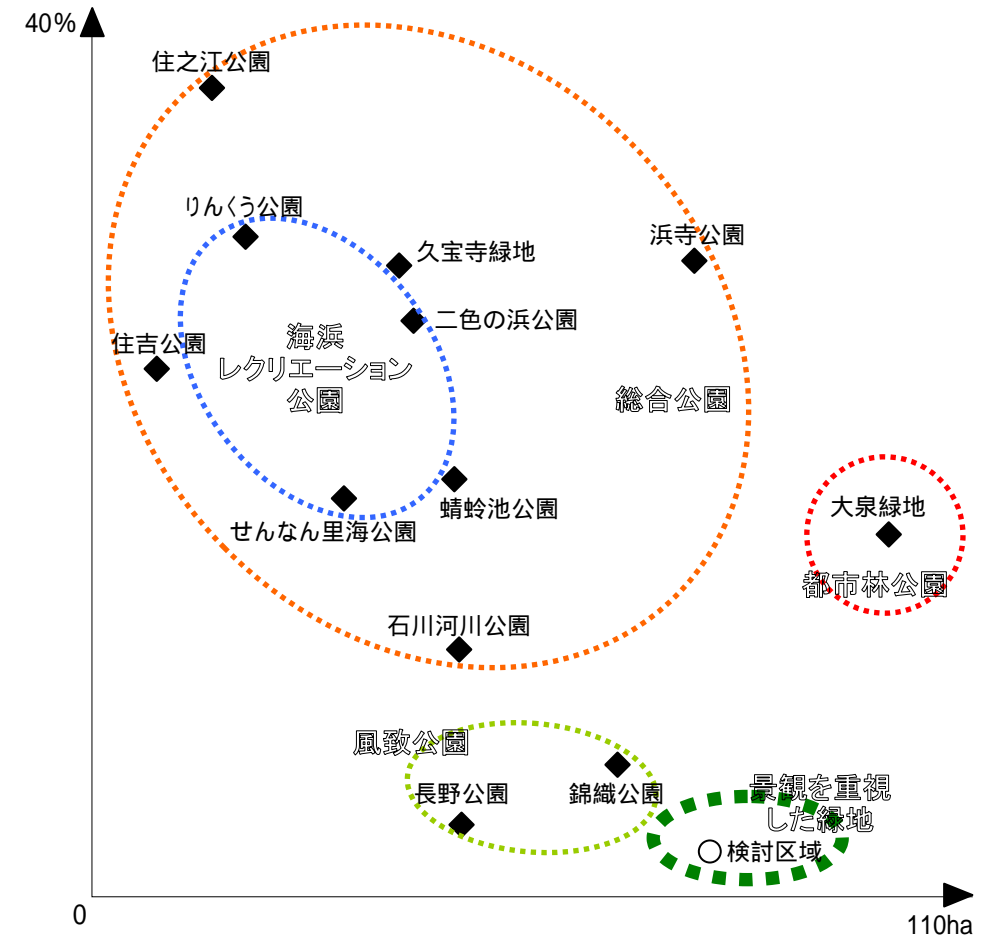
**当該区域の誘致圏内における施設との違い**

- (1) 当該区域の誘致圏  
当該区域は都市公園の分類上、広域公園に該当し、誘致圏は約 40km で設定されている。
- (2) 誘致圏に含まれる施設  
・当該区域の誘致圏に含まれる府営公園は 12 箇所あるが、スポーツ施設や海水浴場を含むレクリエーション主体の利用がなされている。  
・当該区域と類似する公共施設ならびに民間施設は、面積も小さく、農業公園やアスレチック、エンターテイメント型のテーマパークである。
- (3) 当該区域の位置づけ  
当該区域は面積が大きく、景観を重視した緑地として公園的な利用が可能であり、周辺の府営公園ならびに類似施設とは競合しない。

当該区域の誘致圏内にある施設

施設名	面積	概要	主な施設	利用人数
りんくう公園	19.1ha	関西国際空港を望む国際都市大阪の玄関に位置する公園	内海・花街道・総合休憩所・四季の泉・彫刻プロムナード	32 万人
せんなん里海公園	31.6ha	里海の自然、海洋性レクリエーションを楽しめる公園	ビーチバレー球技場・多目的広場・休憩所・児童遊戯場	34 万人
二色の浜公園	40.2ha	海水浴など海洋性レクリエーションのできる公園	芝生広場・児童遊戯場・テニスコート・球技広場・バーベキューコーナー	76 万人
蜻蛉池公園	45.2ha	泉南地域の広域レクリエーションの中心となる公園	子供の国・水と緑の音楽広場・花木園・テニス村・球技広場	80 万人
浜寺公園	75.1ha	美しい松林、プール・野球場など運動施設も多くある公園	テニスコート・野球場・子供汽車・交通遊園・プール・児童遊戯場	225 万人
長野公園	46.3ha	五つの地区からなる歓心寺・延命寺など史蹟名勝の多い公園	展望台・児童遊戯場・休憩所	16 万人
錦織公園	65.7ha	南河内の植物や生き物等の自然に親しむことができる公園	河内の里・児童遊戯場・パークセンター・梅林・展望台・水辺の広場	68 万人
石川河川公園	45.8ha	自然度の高い一級河川石川を生かした親水性あふれる公園	玉手橋であいの岸辺・星の広場・あすか花回廊・西行うたの道	17 万人
大泉緑地	99.4ha	四大緑地の一つで森林を主体とした広域公園	芝生広場・花と緑の相談所・かきつばた園・テニスコート・野球場・ふれあいの森	250 万人
住之江公園	15.1ha	ナイター設備を備えた野球場や池のある公園	テニスコート・野球場・球技広場・花壇広場・プール・児童遊戯場	43 万人
住吉公園	8.0ha	大阪で最も古い公園で近くには住吉大社もある	テニスコート・野球場・体育館・集会所・花壇・児童遊戯場	75 万人
久宝寺緑地	38.4ha	四大緑地の一つで運動を主体とした広域公園	陸上競技場・テニスコート・野球場・プール・児童遊戯場・風の広場	150 万人
公共施設	花の文化園	11.0 ha	世界の珍しい花々が一年中楽しめる施設	16 万人
	紀泉わいわい村 (府民の森ほりご園地)	4.0ha	里山のくらしを再現、人材育成などの自然公園施設	4 万人
間公共施設	岬町多奈川地区土砂採取地跡地利用	60.0ha (斜面地除く)	公共と民間が協働で創造する農業等事業活動誘引型複合拠点	整備中
民間施設	奥水間アスレチックスポーツ	23.1ha	魚釣りやバーベキューができる森と川に囲まれたアスレチック場	2 万人
	堺・緑のミュージアムハーベストの丘	33.0ha	酪農体験や動物ふれあいが楽しめる体験型の農業公園	37 万人
	富田林市農業公園サバーファーム	20.0ha	金剛山麓に位置し、野菜の収穫体験ができる農業公園	9 万人
	みさき公園	28.8ha	乗り物や動物とのふれあいが楽しめるファミリー向け遊園地	42 万人

[誘致圏内の府営公園と比較した場合]



**大阪府営公園整備単価(実績ベース)**

公園種別	整備単価(㎡)	公園名
総合公園	20,000円	久宝寺緑地など
海浜公園		せんなん里海公園など
都市林公園	15,000円	大泉緑地
風致公園	10,000円	錦織公園など

公園種別は、大阪府公園基本構想の4つのタイプ類型による。

健康と生きがいを支える公園 / 総合公園  
海に親しむ公園 / 海浜レクリエーション公園  
市街地に広大な森林をつくる公園 / 都市林公園  
山に親しむ公園 / 風致公園